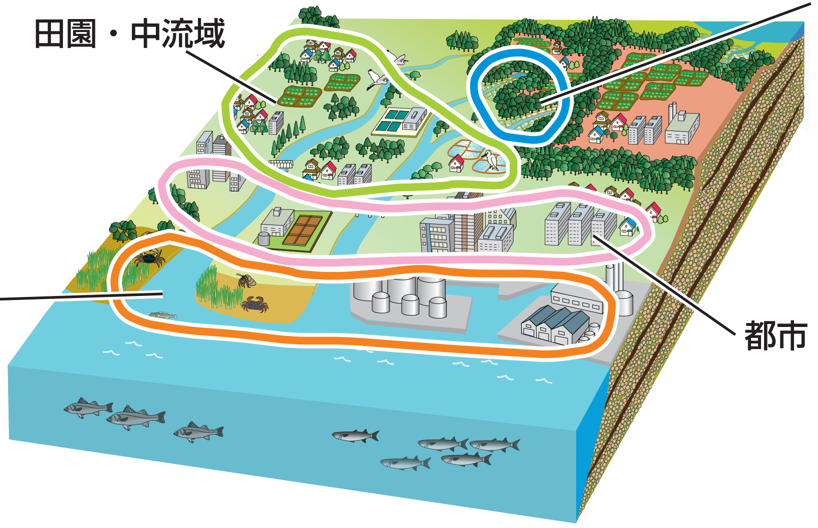
千葉市の水域区分

千葉市の水辺を環境の違いなどで「谷津・上流域」「田園・中流域」「都市・下流域」「都市・海域」の4つの区域に分けました。

こてはし台調整池



大草谷津田いきものの里

検見川の浜

花見川

4つの区域の概要

谷津・上流域：谷津田の周辺を流れる河川の上流域。スナヤツメやサトキハダカゲロウなどの、水が澄んだところにすみ、高い水温（水温25℃以上）に弱い生きものが見られる。

田園・中流域：台地の下に広がる耕作地や宅地等を中心とした平地部を流れる河川の中流域。ドジョウやオイカワなどの魚類、ホンサナエなどの底生動物が見られる。

都市・下流域：市街地や事業所を中心とした平地部を流れる河川の下流域。潮の満ち引きで淡水と海水が混ざる水域にすむ生き物が見られる。

都市・海域：東京湾に面した河口域から海岸を含む水域。海岸には貝類やカニの仲間が見られ、淡水魚はほとんど見られなくなる。

水環境保全計画～豊かな水環境を創り出すために～

- 千葉市では「水環境保全計画」を策定し、「いろいろな水辺の生き物の保全」に取り組んでいます。
- みんなの努力で水環境がよくなり、貴重な生き物たちをはじめ沢山の生き物がすめる水辺になるとよいですね。

お問合せ

発行：千葉市環境局環境保全部環境保全課 Tel.043（245）5195
〒 260-8722　千葉市中央区千葉港1番1号

編集：株式会社セルコ

千葉市 水辺の貴重な生き物たち

魚　類　スナヤツメ

えらあなが7つあり、目とあわせて「八つ目」。成体は消化器がなくなり餌を食べません。
大きさ：20cm　色：茶色
食べもの：堆積有機物（幼体のみ）

魚　類　ギンブナ※

池沼や流れの緩やかな河川などの底近くに生息してます。雌だけで繁殖することができます。
大きさ：15～30cm　色：緑褐色
食べもの：底生生物や藻など

魚　類　モツゴ

親が卵の世話をするので「持つ子」といいます。口が小さく「クチボソ」ともよばれます。
大きさ：6～11cm　色：銀白色
食べもの：底生生物、藻など

魚　類　タモロコ

一対の口ひげがあります。河川や池沼などの緩い流れを好みます。
大きさ：10cm　色：銀白色
食べもの：イトミミズ、水草など

魚　類　ホトケドジョウ

水温が低く流れのゆるやかな川や湿地、田んぼなどに生息し、湧水のある場所に多く見られます。
大きさ：6cm　色：茶色
食べもの：底生生物、藻など

魚　類　ミナミメダカ

流れのゆるい川や水路などにいます。前はよく見らましたが、外来種の影響などで数が少なくなっています。
大きさ：3.5cm　色：黄土色
食べもの：底生生物、藻など

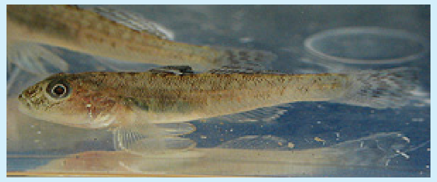
魚　類　クロダハゼ※

以前はトウヨシノボリと呼ばれていたハゼの仲間です。オスは巣穴で卵がかえるまで守ります。
大きさ：4cm　色：茶色～黒色
食べもの：底生生物

魚　類　ビリンゴ

川の下流域から河口域にすむハゼの仲間です。子どもは海で育った後、また川に戻ってきます。
大きさ：6cm　色：うす茶色
食べもの：底生生物、小魚など

魚　類　マハゼ※



内湾や汽水域の砂泥底にすむハゼの仲間です。食用にされ、釣りの対象として人気があります。
大きさ：15～25cm　色：白～茶色
食べもの：底生生物など

魚　類　シロギス

沿岸のきれいな砂底にすんでいます。食用にされ、釣りの対象として人気があります。
大きさ：20～30cm　色：銀白色
食べもの：底生生物など

甲殻類　クロベンケイガニ

脚に硬くて長い毛があるカニです。水辺の土手などに巣穴を掘って生活しています。
甲の幅：3.5cm　色：黒紫色
食べもの：底生生物など

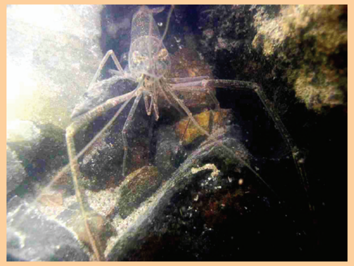
甲殻類　モクズガニ

はさみに濃い毛が生えています。海まで下りて産卵し、子どもは成長すると川に戻ってきます。
甲の幅：7～8cm　色：こげ茶色
食べもの：堆積有機物、底生生物など

甲殻類　スジエビ

透き通った体に黒い筋が目立つ淡水産のエビで、水草の間や石の下などにかくれています。
大きさ：5.5cm　色：透明
食べもの：ミミズや水草など

甲殻類　テナガエビ



ハサミのある脚（手）が長いので「手長エビ」。子どもは海で育った後、また川に戻ってきます。
大きさ：10cm　色：透明～茶色
食べもの：底生生物、魚の死体など

甲殻類　エビジャコ

内湾や汽水域の砂礫底にすむエビの仲間です。夜行性で昼間は砂に潜っています。
大きさ：2～5cm　色：透明～茶色
食べもの：底生生物など

甲殻類　タテジマフジツボ

白地に暗紫色の縦縞模様があります。貝のようですが、エビやカニなどの甲殻類の仲間です。
大きさ：1cm　色：白、暗紫色
食べもの：水中の細かな有機物

貝　類　マシジミ

淡水産の二枚貝で、川底の砂にもぐって生活しています。食用になり、みそ汁などに使われます。
大きさ：3～4cm　色：茶色
食べもの：水中の細かな有機物

昆虫類　ブユ類（幼虫）

おしりの吸盤で川底の石につきます。きれいな水を好みます。
大きさ：6mm　色：淡褐色半透明
食べもの：堆積有機物

昆虫類　ハグロトンボ

名前のとおり羽が黒いトンボで、オスは体が緑色に輝いてきれいです。
大きさ：6cm　色：黒色～茶色・緑色
食べもの：小さな虫など

植　物　エビモ

水中に生える多年草。葉はちぢれています。水の汚れに強く、川で多く見られます。
茎の長さ：30～60cm
花の時期：5～10月

植　物　ヨシ

水辺に群生します。昔はアシとも言っていましたが、縁起が悪いのでヨシと呼ばれるようになりました。
高さ：2～6m　花の時期：8～10月

植　物　オギ

河原や水辺などに生える多年草で、一本ずつ茎を立てて群落になります。
高さ：1～2.5m　花の時期：9～10月

植　物　ヒメガマ

ガマに似ているが葉が細く、雌花と雄花の間があいています。
高さ：最大2m　花の時期：6～7月

植　物　ミクリ

水辺に生える多年草。実がクリのイガに似ているため「実栗（ミクリ）」と呼ばれます。
高さ：2m　花の時期：6～9月

※の付いた写真は、「NPO法人　都川の環境を考える会」より提供していただきました。